

【問題用紙は、児童には、お話が終わるまで伏せておくようにさせていただきます。】
一 この台本の内容は、CDに収録されており、小学校第五学年国語問題の冒頭に使用するものです。

二 必ず、事前にこの台本のとおり録音されているか点検してください。録音状態が不良で、調査に支障が生じると思われる場合は、その旨を県教育庁学校教育課へ連絡してください。

三 事前に児童に聞かせたり、調査実施の際にCDを繰り返して聞かせたりしないでください。

お話を聞いて答える問題です。

これから、「あつまれ楽器」という説明文を読みます。大事だと思うところは、解答用紙のメモ欄にメモを取りながら、聞いてください。

お話は二回繰り返します。問題用紙は、お話が終わるまで伏せておくようにしてください。お話を聞いたあと問題に答えましょう。

「あつまれ楽器」

よしおか しげみ

フライパンは、お料理に使います。輪ゴムは、ものを束ねるのに使います。ストローは、ジュースなどの飲み物を飲むのに使います。

このように、ふだんは違った使われ方をしていますが、この三つは、同じことにも使えます。さあ、どんなことでしょうか。

フライパンを裏返しにしてスプーンでたたくと、コンコンと音がします。輪ゴムを指と指の間にびんと張って、はじくと、ビーンと音がします。ストローに穴を開けて吹くと、ピーツと音が出ます。

このように、三つとも、それぞれ楽器として使うことができます。
人間は、むかしから、いろいろなもので音を出して、楽しんできました。そして、たくさんのお話を発明しました。楽器は、音の出し方で、大きく三つの仲間に分けられます。

一つは、たいてい音を出す楽器です。たいこや木琴は、この仲間です。この仲間は、皮でできているか、木でできているか、金属でできているかによって、音が違います。フライパンも、この仲間と同じようにして、音を出すことができます。

もう一つは、糸をはじいたり、こすったりして、音を出す楽器です。ギターやバイオリンは、この仲間です。この仲間は、糸の長さや太さによって、音が違います。また、糸を張る強さによっても、音が違います。輪ゴムも、この仲間と同じようにして、音を出すことができます。

最後は、息を吹き込んで音を出す楽器です。笛やラッパは、この仲間です。この仲間は、長さや太さによって、音が変わります。また、息の吹き込み方によっても、音が変わります。ストローも、この仲間と同じようにして、音を出すことができます。

身近にあるもので、楽器を作ってみましょう。そして、みんなが作った楽器と、音楽室にある楽器を集めて、音楽会を開いてみましょう。

【もう一度繰り返し】

これでお話を終わります。
では、先生の「始め」の合図があったら、問題に答えましょう。

- 一 この台本の内容は、CDに収録されており、中学校第二学年国語問題の冒頭に使用するものです。
- 二 必ず、事前にこの台本のとおり録音されているか点検してください。録音状態が不良で、調査に支障が生じると思われる場合は、その旨を 県教育庁学校教育課に連絡してください。
- 三 事前に生徒に聞かせたり、調査実施の際にCDを繰り返して放送したりしないでください。

今から、国語の、聞き取りの検査を行います。解答题用紙を出してください。問題用紙は放送による検査が終わるまで開いてはいけません。

（問一秒）

□の一番が、放送を聞いて質問に答える問題です。

ある中学校の生徒が「電子メールと手紙、それぞれのよさを生かそう」という題でスピーチをしました。これからそのスピーチを紹介します。その後で、三つの質問をします。それを聞いて、後の一、二、三、それぞれの欄に答えを書きなさい。放送は一回だけ流れます。必要なことは、問題用紙の表紙の空欄にメモをとってもかまいません。それでは始めます。（問一秒）

わたしたちの身の回りでは、携帯電話、電子メール、手紙など、さまざまな通信手段が利用されています。わたしは、それらの中から、文字を使った通信手段である電子メールと手紙について考えてみたいと思います。

まず、手紙に比べて、電子メールのよいところは、相手に速く届くということです。文章を打ち込んで送信するとすぐに届くので、急ぎの用件にはぴったりです。また、同じ内容の連絡を多くの人たちに送りたい時など、手紙だと相手の数だけ書かなくては行けません。電子メールなら一つの文章を複数の人に送ることができて手間が省けます。それに、受け取ったメールだけでなく、自分が送信したメールも簡単に保存できるので、記録したり読み返したりするのも便利です。

次に電子メールと比べて、手紙にはどんなよさがあるか考えてみます。

手書きの文字で書かれた手紙には、電子メールにはない味わいがあります。書いた人らしさの表れた手書きの文字を見ると、より親しみを感じます。また、絵はがきを使ったり、絵を描き添えたりすることもできます。

しかし、電子メールにも手紙にもそれぞれ問題点があります。

手紙と比べて、電子メールでは、文章を入力したり受信して保存したりするといった技術を覚えなければなりません。それに、電子メールを送ろうと思っても、相手が、携

帯電話やパソコンを使っていなければ送ることができません。

一方、手紙は、電子メールに比べて、相手に届くのに時間がかかります。だから、メールのようにすぐに返事はもらえません。

このように、電子メールと手紙には、それぞれによさと問題点があります。わたしは、伝える用件と相手を考え、それぞれのよさをいかすようにすればよいと思うのです。

例えば、急ぎの用件ですぐに返事が欲しいような時や、簡単な連絡を複数の人にするような時には電子メールを使います。そして、時間はかかっても丁寧に気持ちを伝えたいような場合や、年賀状や暑中見舞いなどの季節の挨拶は手紙やはがきで出すようになります。

また、出す相手によっても、使い分けるようにする必要があります。例えば、お世話になった人にお礼の気持ちを伝える場合などは、やはり手紙を書くのがいいと思うのです。

わたしは、電子メールと手紙、それぞれのよさを生かして、効果的に使い分けていきたいと思えます。

では、質問をします。（問一秒）

一の問題 この生徒は、電子メールと手紙のことを、何を使った通信手段といっていましたか。

二の問題 この生徒がスピーチした内容と合わないものを、これから言うアウウの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 電子メールを使うときには、操作の技術を覚えなければならない。

イ 手書きの文字で書かれた手紙では、書いた人の気持ちは伝わらない。

ウ 電子メールと手紙のよさを生かして、効果的に使い分けたい。

三の問題 遠くに住んでいる親戚の家に、赤ちゃんが生まれました。そこでお祝いの言葉を贈りたいと思います。電子メールでも手紙でも通信できますが、あなたなら、そのどちらを使って伝えるのがふさわしいと思いますか。解答欄の「電子メール」「手紙」のどちらかに丸を付け、聞き取ったスピーチ内容を生かしながら、その理由を説明しなさい。

これで、放送による聞き取りの検査を終わります。

中学校第2学年英語 音声問題台本 (所要時間：約10分)

- 1 この台本の内容は、CDに収録されており、中学校第2学年英語問題の冒頭に使用するものです。
- 2 必ず、事前にこの台本のとおり録音されているか点検してください。録音状態が不良で、調査に支障が生じらぬと思われれば、その旨を皇教育庁学校教育課に連絡してください。
- 3 事前に生徒にCDを聞かせたり、調査実施の際にCDを繰り返し放送回ししてください。また、教師が台本を読んで聞かせたりしないでください。

【朗読内容】

今から英語の聞き取りの検査を行います。問題用紙と解答用紙を出してください。

1～3までが、放送による聞き取りの検査です。それでは始めます。

- 1 英語の話しかけを聞き、それに対する応答として最も適切な文を、下のア～エの中から1つ選んでその記号を書きなさい。話しかけは2回くり返して言います。(間3秒)

(1) Hi, Kenji. How are you today? (2秒) 繰り返しします。

Hi, Kenji. How are you today? (3秒)

(2) Oh, look! That is a new car. Whose car is it? (2秒) 繰り返しします。

Oh, look! That is a new car. Whose car is it? (3秒)

(3) Jiro, your English is very good. (2秒) 繰り返しします。

Jiro, your English is very good. (3秒)

これで1を終わります。

- 2 これから、(1)～(4)のそれぞれの絵について英文を4つ言います。絵の内容に合っている文を、ア～エの中から1つ選んで、その記号を書きなさい。英文は2回くり返して言います。(間3秒)

(1) The boy is studying English. It's nine thirteen.

The boy is studying English. It's nine thirty. (それぞれ2秒間隔)

The boy is studying English. It's ten thirteen.

The boy is studying English. It's ten thirty. 繰り返しします。

The boy is studying English. It's nine thirteen. (3秒)

The boy is studying English. It's nine thirty.

The boy is studying English. It's ten thirteen.

The boy is studying English. It's ten thirty. (それぞれ2秒間隔)

The boy is studying English. It's ten thirty. (3秒)

(2) We can see a cat on the bench.

We can see a boy under the tree. (それぞれ2秒間隔)

ウ We can't see any birds in the tree. (3秒) 繰り返しします。

エ We can't see any flowers in the park. (それぞれ2秒間隔)

ア We can see a cat on the bench. (それぞれ2秒間隔)

イ We can see a boy under the tree. (それぞれ2秒間隔)

ウ We can't see any birds in the tree. (3秒)

エ We can't see any flowers in the park. (3秒)

(3) ア The girl is running and the boy is walking with a cat. (それぞれ2秒間隔)

イ The girl is walking and the boy is running with a dog.

ウ The girl is running and the boy is walking with a dog. 繰り返しします。

エ The girl is walking and the boy is running with a cat. (3秒)

ア The girl is running and the boy is walking with a cat. (それぞれ2秒間隔)

イ The girl is walking and the boy is running with a dog.

ウ The girl is running and the boy is walking with a dog. 繰り返しします。

エ The girl is walking and the boy is running with a cat. (3秒)

ア The girl is running and the boy is walking with a cat. (それぞれ2秒間隔)

イ The girl is walking and the boy is running with a dog.

ウ The girl is running and the boy is walking with a dog. 繰り返しします。

エ The girl is walking and the boy is running with a cat. (3秒)

ア We have an English class every day. (それぞれ2秒間隔)

イ We have an English class on Wednesday.

ウ We don't have an English class on Friday. 繰り返しします。

エ We have two English classes on Thursday. (3秒)

ア We have an English class every day. (それぞれ2秒間隔)

イ We have an English class on Wednesday.

ウ We don't have an English class on Friday. 繰り返しします。

エ We have two English classes on Thursday. (3秒)

これで2を終わります。

- 3 これから英文を2回くり返して言います。英文の内容に合わないものを、下のア～エの中から1つ選んで、その記号を書きなさい。(間3秒)

My name is Kaori. I'm a junior high school student. I have six classes at school every day. My teachers are very kind, so I am very happy at school. I come home from school at about seven.

I talk to my sister every night. She is seventeen. She can cook and speak English. She is very good to me. So she is one of my good teachers, too. 繰り返しします。(間3秒)

My name is Kaori. I'm a junior high school student. I have six classes at school every day. My teachers are very kind, so I am very happy at school. I come home from school at about seven.

I talk to my sister every night. She is seventeen. She can cook and speak English. She is very good to me. So she is one of my good teachers, too. (間3秒)

これで放送による聞き取りの検査を終わります。